

平成 31 年 4 月 3 日

株式会社 ミライト

客室設置型タブレット「ee-TaB*® (イータブ・プラス)」を
レム東京京橋に導入、
4 月 3 日より全客室 272 室にてサービス開始

株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山 俊樹)は、客室設置型タブレット「ee-TaB*®(以下、イータブ・プラス)」を、株式会社阪急阪神ホテルズ(本社:大阪市北区、代表取締役社長:藤本和秀)が本日 4 月 3 日より新たに開業する眠りにこだわるホテル「レム東京京橋」の全客室 272 室に導入し、同日よりサービスを開始します。

■レム東京京橋へのイータブ・プラス導入について

レム東京京橋は、東京駅から徒歩約7分という交通至便な立地、国内有数のオフィス街にありながら、歴史文化施設からショッピングまで観光資源にも恵まれたエリアである東京京橋に、眠りにこだわるホテルとして開業します。宿泊者が五感を通じて「よい眠り」を実感できるよう、ホテルエントリーからチェックアウトまで、すべてが眠りのためにデザインされています。観光はもとよりビジネス、出張をよりプレミアなものにしたいとの考えから、「Premium Cool」をデザインコンセプトに、3タイプのカラースキームを持った客室に、日本ベッド製造(株)と共同開発したオリジナルの高品質マットレスを用いたベッド、オリジナルの「快眠機能枕」を常備しています。また、リラクゼーション効果が高いレインシャワーを、全客室に設置しています。

その全客室内に設置するイータブ・プラスでは、タブレット端末を通じ、宿泊客は周辺観光情報、ホテル施設案内など、様々なコンテンツを多言語で利用することができます。



客室イメージ



タブレットイメージ

■参考1:イータブ・プラスについて

イータブ・プラスは、ミライトとテックファーム株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:千原信悟)が共同開発したタブレットサービスです。

ホテルや旅館の客室にタブレットを設置し、多言語コンテンツを配信するサービスです。主なコンテンツは、観光案内、天気情報、観光スポット案内や、動画、路線図、電子書籍、地域コンテンツなどです。

施設ごとにカスタマイズが可能なため、立地環境やメインターゲットにあわせ、ホテルで催されるイベントと連動した内容を表示するなど、最適なメニューを揃えられます。また、ゲストへのメッセージ機能などを用いることにより、ホテル運営をする上での新たな広告メディア・商品やブランドの訴求ツールとしても活用が可能です。

Wi-Fi を利用することで、フロントでの一括管理が可能なため、ホテルスタッフの手を煩わすことなく運用ができます。今後はコンテンツごとの提供など、ホテル・旅館運営者の要望に合わせたカスタマイズパッケージとしても展開します。

【イータブ・プラス紹介ページ】 <https://www.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetabplus/>

■参考2:レム東京京橋について

2019年4月3日開業

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目6番21号

272室(全室禁煙)〈シングル73室、ダブル134室 ツイン65室〉

東京メトロ銀座線京橋駅6番出口前・都営地下鉄浅草線宝町駅より徒歩3分

東京駅八重洲南口より徒歩7分

詳細は次のレム東京京橋公式 Web サイトを参照してください。

(外部サイトへ遷移します。)

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/remm/tokyo-kyobashi/>

※ 基本機能以外のコンテンツサービスについては、別途費用が発生します。

※ 記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

【ee-Tab*®サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト

イータブ・プラス推進部

TEL: 03-6807-3157

Email: eetab-plus@mirait.co.jp

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト 経営企画本部

総務部 広報室

TEL: 03-6807-3711

URL: <https://www.mrt.mirait.co.jp/>